

(別紙 2)

業種別「キャラバン・メイト養成研修」(合同研修)【金融関係】カリキュラム

- 開催日時■ 2019年6月24日(月)9:00~13:10
■場 所■ 国際ファッションセンター「KFC Hall Annex」
■講 師■ 永島 徹 氏(特定非営利活動法人 風の詩)

内容	目的	標準時間	テキストの該当章
I オリエンテーション 1 認知症サポーターキャラバンとは	キャラバン、事業展開の趣旨を理解する。	20分 うちビデオ15分 (9:00~9:20)	序章
II 認知症サポーターに伝えたいこと 1 認知症を理解する ・認知症とはどういうものか? ・認知症の症状 ・中核症状 ・行動・心理症状とその支援 ・認知症の診断・治療 ・認知症の予防についての考えかた ・認知症の人と接するときの心がまえ ・認知症介護をしている人の気持ちを理解する	①認知症サポーター養成講座でサポーターに伝える内容について学習する。 ②認知症とはどういう病気なのか、認知症の人や介護をしている人をどう支援したらよいのかを理解する。	120分 (9:20~11:20)	第1章
休憩時間		(11:20~11:30)	
III 認知症サポーターのできること 1 認知症サポーターのできること	・地域や職域において、自分ならどのようなサポートができるのかを考えてみる。	(11:30~13:00)	第2章
2 認知症の人を地域で支える こんなとき、どこにつなげたらいいか考えてみよう	・認知症の人を地域で支える視点を理解する。 ・認知症の人の助けになる地域の社会資源やネットワークをおさえる。 ・地元の地域包括支援センターの調べ方を知る。	20分	第3章
3 現場の対応を学ぶ ロールプレイ (例)金融機関での窓口業務、訪問時等、業種に応じた適切な対応の仕方を学習。 ・好ましくない対応の仕方を視聴。 ・グループごとに、問題点、適切と思われる対応例について討議。 ・グループ発表(よいと思われる対応例を実演) ・講評・まとめ ※事例 DVD 金融機関編の活用方法についての解説	ロールプレイを通じて、実際に自分が対応してみる。 ・各々の職種ごとの現場で想定される認知症の人との対応事例に即してグループワークを行い実践力を身につける。	70分	第2章 (48ページ) 『認知症の人への対応ガイドライン』
IV キャラバン・メイト登録について キャラバン・メイト登録 認知症サポーター養成講座計画表・報告書		10分	